
赤潮情報（定期赤潮調査結果）

鹿児島県水産技術開発センター
 令和元年6月12日

八代海赤潮情報No.1

[1] 6月11日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

全調査点において、有害種による着色は確認されませんでした。

通常検鏡でカレニア ミキモトイが調査定点⑧、⑪で各1細胞/mL、ヘテロシグマ アカシオが調査定点②で1細胞/mL確認されました。

濃縮検鏡でシャットネラ属が調査定点⑧で、コクロディニウム属が調査定点⑧、⑩、⑪で確認されました。

珪藻類は調査定点⑦、⑩、⑪は多く、他はやや少ない～やや多い状況でした。

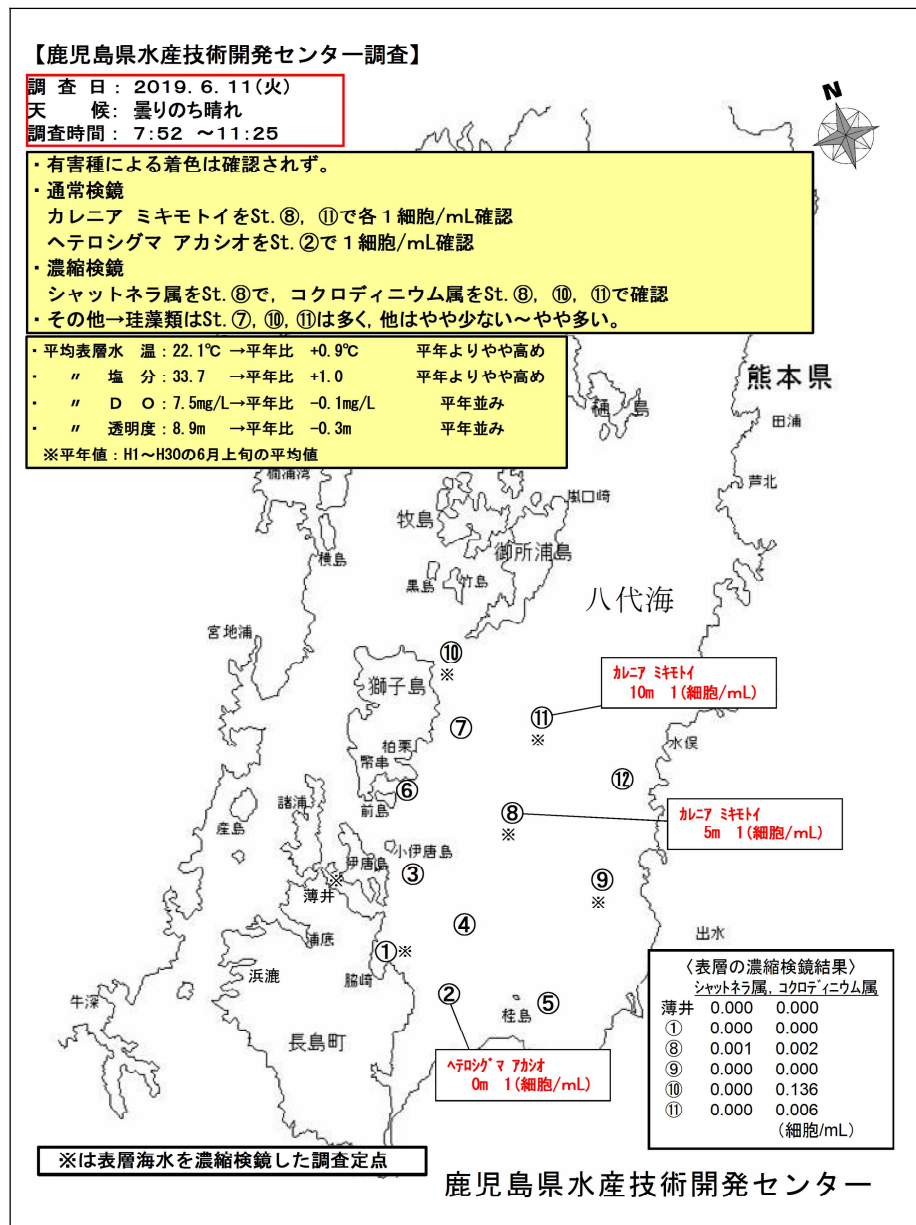
(2) 海況

水温：平均 22.1℃（平年比+0.9℃，やや高め）

塩分：平均 33.7（平年比+1.0，やや高め）

透明度：平均 8.9m（平年比-0.3m，平年並み）

※平年値は平成元～30年の6月上旬の平均値



[2] 今後の赤潮発生の予想
 今回の調査で、カレニア ミキモトイやコクロディニウム属などの有害種が確認されています。

現在、競合種である珪藻類は一部では多いものの、他はやや少ない～やや多い状況であり、今後の状況によっては有害種が増殖する可能性がありますので注意が必要です。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的な検鏡等を継続し、十分な監視をお願いします。

赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

